

平成30年度 前期 学校関係者(保護者)アンケート結果 鳥取県立皆生養護学校

1 保護者アンケート実施期間等

保護者アンケート実施期間：H30. 9. 3～H30. 9. 27 対象家庭数：67 提出数：60 未提出：6 回収率：約90% (6%↑)

2 集計結果

A：よい状況にある B：おおむね満足できる C：改善が必要 D：わからない

(注) 端数処理の関係で合計は100パーセントにならない場合があります。

評価項目	評価内容	A	B	A・Bの割合	前年前期比	C	Cの割合	前年前期比	D	Dの割合	合計(人数)
		よい状況にある	だいたいよい			改善が必要			わからない		
1 学校経営	1 学校の教育目標や経営方針はわかりやすく説明されていますか。	33	26	98%	2%↑	1	2%	→	0	0%	60
	2 学校は幼児・児童・生徒、保護者の人権を尊重していると感じますか。	37	22	98%	5%↑	1	2%	2%↑	0	0%	60
	3 学校は学校公開や交流活動、各種行事等による開かれた学校づくりを進めていますか。	37	22	98%	3%↑	1	2%	→	0	0%	60
	4 学校の施設・設備は健康や安全に配慮して整備されていますか。	32	26	97%	8%↑	2	3%	2%↓	0	0%	60
2 教職員	5 教職員はお互いに協力し合って教育活動をしていますか。	33	26	98%	9%↑	1	2%	2%↓	0	0%	60
	6 教職員は気軽に相談できる雰囲気がありますか。	37	22	98%	3%↑	1	2%	→	0	0%	60
	7 教職員は幼児・児童・生徒や保護者の教育的ニーズに対して適切な支援をしていますか。	37	22	98%	3%↑	0	0%	2%↓	1	2%	60
	8 教職員の言動(あいさつ、言葉遣い、応対、服装など)は適正ですか。	36	21	95%	2%↑	3	5%	→	0	0%	60
3 学習指導	9 学校は幼児・児童・生徒のよさや可能性を伸ばせるような活動を工夫していますか。	39	19	97%	4%↑	1	2%	→	1	2%	60
	10 教材・教具は幼児・児童・生徒一人一人の実態に応じて工夫されていますか。	40	16	93%	2%↑	2	3%	3%↑	2	3%	60
	11 学習には体験的な活動が取り入れられ、幼児・児童・生徒の主体的な学びや経験の広がりにも役立っていますか。	37	21	97%	2%↑	1	2%	2%↑	1	2%	60
	12 幼児・児童・生徒一人一人の実態に応じた専門的な指導がなされていますか。	29	26	92%	3%↓	3	5%	5%↑	2	3%	60
4 家庭との連携	13 個別の教育支援計画は保護者の思いや願いを受け止めて作成されていますか。	39	21	100%	4%↑	0	0%	→	0	0%	60
	14 個別の指導計画のねらい・指導内容・評価は分かりやすく納得できるものですか。	40	18	97%	1%↑	1	2%	2%↑	1	2%	60
	15 幼児・児童・生徒の健康や安全を守るための連携や指導は適切になされていますか。	36	20	93%	3%↓	3	5%	3%↑	1	2%	60
	16 家庭と学校は連絡帳や通信などでわかり合っていますか。	36	23	98%	3%↑	1	2%	2%↓	0	0%	60
5 進路指導	17 お子さんの将来のことについて教職員と情報交換をしたり、話し合ったりしていますか。	27	25	87%	3%↑	4	7%	3%↑	4	7%	60
	18 幼児・児童・生徒や保護者にとって必要な進路情報が提供されていますか。	24	25	82%	6%↑	5	8%	1%↑	6	10%	60
	19 将来に向けて一人一人の自立につながる力を伸ばす指導がされていますか。	26	28	90%	6%↑	2	3%	1%↓	4	7%	60
	20 進路通信や福祉セミナー、施設・作業所見学などの情報は役に立っていますか。	24	28	87%	3%↑	2	3%	1%↓	6	10%	60
6 その他	21 PTA活動(専門部・執行部などの活動や催し)に参加していますか。	ほぼ参加⇒28(47%) 10%↑			時々参加⇒19(32%) 1%↓			不参加⇒13(22%) 8%↓			
	22 学校通信、学級通信、保健だより、図書だよりなどを読んでいただいていますか。	必ず読む⇒52(87%) 8%↑			時々読む⇒8(13%) 6%↓			読まない⇒0(0%) 2%↓			
	23 本年度、本校のホームページを見ていただいていますか。	よく見る⇒20(33%) 7%↑			時々見る⇒29(48%) 1%↑			見ない⇒11(18%) 7%↓			

3 【意見・要望等】※お一人ずつの意見・要望です。

学校環境	
・トイレの冷房は、改善できないですか？	⇒今までPTA要望等で上がってきいていなかったため、今回のご意見を伺い、検討したいと思えます。
・廊下、トイレが暑くて教室との温度差が激しくて心配です。	
・プール活動、今年度は1度しか・・・対策はないのでしょうか？	⇒例年6月～10月までをプール学習期間としていますが、今年度はプールの塗り直しでスタートが7月9日になったうえ、猛暑の影響で実施回数かどの学部とも少なくなってしまいました。来年度は6月から実施できるよう計画的に整備していきます。
・気温が高いためプールの授業が中止になったことがありました。理由が暑いということなら(室温が基準より高かった)対応策はどうかと思いました。季節での学びなので(期間もあり)水を使った授業なのでの対応とかどうかと思いました。	⇒プールの室温については、子どもたちの体調や学習の目標に照らして、35度を超える時は控えるという対応をしています。今年度は猛暑の影響で熱中症警報が出る日が多く、窓を開けて水をまくという対応では対応しきれず、学習機会が少なくなりました。また、水温は、体温調節の面から30度以上を目安にしています。室内のプールという環境の中で、今年度は中止にすることが増えました。
教職員	
・いつも安全に配慮いただきながら、子どもに学習や体験をさせて頂き有難いです。やる気を引き出せるよう工夫や声かけなどしてください。	
・こまめに連絡をしてくださり、とても助かっています。今後もよろしくお願いします。	
・いつも一生懸命対応してくださり、大変ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。	⇒ありがとうございます。温かいお言葉を励みに、これからも保護者の皆様と協力して、一人一人に応じた教育実践を推進します。
・毎朝元気にここに笑顔の先生方の笑顔に救われます。学部が違っても学校ですれ違う時の先生方の声かけがとてうれしく子どもにも刺激になりますし、親も気分がいいです。朝は忙しいですが放課後は歌の上手な担任の先生とカラオケの話など時間があつという間に過ぎてしまい、先生の会議に行く時間が遅くなりすみません。親の話につきあっていただきありがとうございます。	
・先生の立場は十分理解できるが、とても細かくて疲れる。親がポイントとしている事を伝えては伝わらず温度差を感じる。あまりにも安全を重視しすぎて子どもの成長ややるきを妨げている点があり、障がいの特性からすると共存していかなければならないことなので、そこは先生のスキルを上げて対応してほしい。	⇒ご指摘いただき、ありがとうございます。お互いの立場を理解しながら、意思疎通を図りたいものです。わかりやすい説明に心がけていきたいと思えます。子どもの成長を望むのは保護者も学校も同じです。同じ方向を向いて子どもの成長を促していきたいと思えます。あわせて、教員の教育力を高めるよう努めていきたいと思えます。
・登校時、他学部の児童生徒がいるにもかかわらず、声を掛けない教員を見かけます。学部を超えて、本校の生徒なので、分けへだてなく声かけをしていただくと、子どももあいさつの練習になります。	⇒コミュニケーションの基本は挨拶です。進んで気持ちのよい挨拶することを心がけるよう、再度全教職員で確認して取り組んでいきます。幼児児童生徒、保護者、教職員それぞれが気持ちよい挨拶ができる学校を目指しましょう。
・学部が違つと(特に幼小の先生)会つても挨拶が不十分です。保護者がするのを待つのではなく先生からも挨拶してほしいです。それに、子どもに会つても声かけをしてくれない先生が多いです。	
・先生に呼ばれるとき「お母さん」と言われますが、先生のお母さんではないので、せめて名前で呼んで欲しいです。	⇒TPOに応じた呼び方に努めていきたいと思えます。
その他	
・この前の夏祭りの景品をもう少し増やして、あたりやすくしてほしい。それか、参加賞なども検討してほしい(最後にあたらなくても子ども『兄弟』が残念そうにしてつまらなさそうにしていたから)。パルーンもリクエストできずに悲しそうだった(最初に行った人はできたのに・・・)。	⇒予算に限りがありますので、PTAとも相談しながら、検討していきたいと思えます。今回のパルーンに関しては、外部から招聘したため時間の制約があり、希望に添えなかったことには申し訳なく思っています。
・高等部の家庭訪問はやめて欲しいです。	⇒夏期休業中の子どもたちの心身の様子を知ることに合わせ、自宅の場所の確認及び自宅周辺の状況を把握させていただいています。家庭の状況を知ることで、学校での指導の参考になる部分も多くあると思えます。また、家庭と学校までの道順を知ることで、早退時や緊急時の対応に備えたいと思えます。訪問の仕方については、保護者の意向を聞きながら検討させていただきます。御理解、御協力をお願いします。

★貴重なご意見をありがとうございました。今後の学校運営に活かしていきたいと思えます。